

# 施政方針

施政方針と今年度に取り組む主な施策を一部抜粋して紹介しています。全文は市ホームページをご覧ください。



▲施政方針のページ



浦添市長 松本 哲治

## 市政運営の3つの柱

### モノレールの開通と西海岸の整備

いよいよ、浦添にモノレールがやってきます。

平成 25 年 11 月に延長工事の起工式が本市前田にて行われ、以来着々と工事が進んでまいりました。浦添の地に初めて支柱が建った時、感動と興奮を覚えたのは私だけではないと思います。その工事が、遂に完了の時を迎えます。

モノレールの運行には大きな期待が寄せられております。市民の期待に応えるべく、しっかりとモノレール関連事業に取り組むとともに、駅周辺の整備につきましても、関係機関と連携しながら取り組んでまいります。

東の拠点がモノレールなら、西の拠点には西海岸関連道路及びその周辺開発がございまして。昨年 3 月に道路が開通し、今年夏には、いよいよ大型商業施設が開業予定となっております。新たな拠点に大いに期待するとともに、道路に隣接するカーミージー周辺の整備にも力を入れて取り組み、魅力あるウォーターフロントの形成に努めてまいります。

### 沖縄一優しい福祉のまち

ハード整備について述べてまいりましたが、まちづくりが目に見えるハード整備だけではないことは、言うまでもありません。ソフト面の充実も大切なことです。目に見えない取り組みだからこそ、手を抜かず、しっかりと、腰を据えて取り組むべきだと考えております。

私は昨年、あらゆる多様性を認め、お互いに尊重し合う「沖縄一優しい福祉のまち」をテーマとして市政運営に取り組んでまいりました。今年も「力弱者」「声小さき者」「命幼き者」をはじめ全ての市民が幸せを感じ、共生の精神を大切にす「沖縄一優しい福祉のまち」を目指し各事業に取り組んでまいります。

なお、ここでの「福祉」とは、「救済」や「給付」のことではございません。私が考える「福祉」とは「誰もが幸せになれる状態」を意味しています。「全ての人がその人らしい幸せを手に入れることを、みんなの力で実現できるまち」そういったまちづくりを進めてまいります。

### 「稼ぐ力」を強化し、財政基盤を骨太に

様々な事業を実施するにあたっては、当然ながら相応の資金が必要であり、行政の取り組みは財政的身の丈に合ったものでなければなりません。旺盛な市民ニーズに応えるためには、財政的身の丈を大きくすることが必要になります。昨年、公共施設にネーミングライツを導入し、歳入増加の仕組みを構築しました。平成 31 年度も引き続きネーミングライツ導入の検討を行ってまいります。

また、公共施設の建設や運営に、民間の資金やノウハウを活用して取り組む手法、いわゆる公民連携の手法についても幅広く研究してまいります。公民連携の手法は、歳出の削減が期待されるだけでなく、公共施設の魅力向上にも寄与するものと考えております。

これまでの常識にとらわれず「稼ぐ力」を一層強化し、財政基盤を骨太にすることで市民サービスの向上に努めてまいります。

平成 31 年度も、総合計画で掲げた、まちづくりの目標であります「太陽とみどりにあふれた国際性ゆたかな文化都市」を目指し、各事業に取り組んでまいります。

### 1 希望と活力にあふれた生活創造都市

- モノレール浦添前田駅周辺における観光交流拠点施設の整備
- てだこ浦西駅周辺における市街地整備の推進
- 経塚公園（経塚駅隣接）における市民協働・官民連携による整備
- 第二ステージ事業における那覇港港湾計画の改訂（西向きのビーチ・大型クルーズ船バース・マリーナ）の実現に向けた取り組み
- コミュニティバスの実証実験

### 2 世界へ翼を広げる 交流文化都市

- 幼稚園特別支援学級の対象の幅を拡充（3 歳児から対象）
- 深夜の子連れ飲食の制限や深夜はいかい防止
- 教育相談事業窓口を一本化し、教育相談体制を強化
- 仲西小学校の校舎耐震改修工事
- 情報化社会の進展に対応する人材育成

### 3 ともに支え合う健康福祉都市

- 福祉のまちづくり条例の制定
- 浦添市立幼保連携型認定こども園が開園。今後市立幼稚園の認定こども園移行に取り組む
- 民間施設を使用している学童クラブに対し、家賃補助を拡充
- 前田及び牧港小学校施設内に施設を整備
- 西海岸開発地区に開業予定の大型商業施設内に、新たな子育て支援センターを設置

### 5 ひと・まち・未来が輝く 市民協働都市

- 市民協働の情報一元化・ワンストップ窓口機能の充実
- 住民票などの各種証明書をコンビニエンスストアで取得できる環境を構築
- てだこ市民大学に新たに（仮称）大学院を設置

## 今年度取り組む主な施策

### 4

#### 安全安心で やすらぎにみちた 快適環境都市

- クリーンセンター次期施設の施設整備基本計画を策定。環境アセスメントを実施
- カーミージー周辺の環境調査
- 指定管理者制度の適正な運用により、更なる市民サービスの向上と地域に根ざした公園管理を実施

#### 新年度予算案 一般会計の区分について

|      |                                                     |
|------|-----------------------------------------------------|
| 一般会計 | 福祉、教育、公共施設の整備、環境保全など市町村の基本的な施策を行うための会計です。           |
| 特別会計 | 事業目的を限定し、特定の歳入を特定の支出に充てて経理する会計で、国民健康保険、介護保険などがあります。 |
| 企業会計 | 水道事業は独立採算による特定の事業を経理する会計で「公営企業」として一般会計から独立しています。    |

